

【AKT 秋田テレビ 2025 年度第 6 回放送番組審議会】

秋田テレビの 2025 年度第 6 回放送番組審議会（江畠清彦会長）が、10 月 27 日開かれ、10 月 5 日に放送された ダイドーグループ「日本の祭り 晩夏の響乱—花輪祭の屋台行事—」について審議した。

「神田囃子」「祇園囃子」と並び、日本三大囃子の 1 つと称される「花輪ばやし」。残暑厳しい 8 月下旬、幸稻荷神社の例祭に合わせ行われるこの祭りでは、人々によって受け継がれてきた祭礼囃子を産土神さまへ奉納する。この祭りにかける若者たちが築く「町内の絆」と、それを次世代へつなげる姿を紹介した。

委員からは、「躍動感が画面から伝わってきた。番組タイトル通りまさに『晩夏の響乱』」「郷土愛、地域を感じた。」「ナレーションは安定していて、聞きやすかった。」「子供のころから祭りに関わっていない人が主役で、違う視点から見られた。」などの評価があった。一方、「祭りの歴史の掘り下げが足りない。」「冗長した感じで、物足りなさを感じた」「祭りの全体像、町村との関わりや費用面などの説明が欲しかった。」「ヒューマンドキュメンタリーなのか？祭りの紹介なのか？目的がはっきりしない。」といった指摘があった。